

毎月1点検運動

～みんなで減災対策～

4月テーマ

避難場所・避難経路

4月は引っ越しシーズンです。初めての土地では、市町村のハザードマップなどで避難場所や避難所を確認しましょう。また、実際に歩いてみて、夜間や暴風雨の中でも安全に避難できる経路も考えておきましょう。

ステップ1 近くの避難場所・避難経路を確認しよう！

家族で自宅近くの避難場所を確認し、避難経路を考えましょう。

避難場所は市町村が災害種別ごとに指定しているので、予め避難する場所を決めておきましょう。

避難場所の確認方法

- ①市町村が作成したハザードマップやホームページ
- ②県ホームページの「総合地図提供システム（防災・減災マップ）」
URL:<https://maps.pref.tokushima.lg.jp/bousai/> 二次元コードはこちら→

※総合地図提供システムは、避難場所・避難所の位置のほか、津波浸水想定や土砂災害警戒区域などを地図に重ね合わせて表示できます。



避難場所・避難所について

避難場所

災害の発生やその他の危険から身を守るために一時的に避難する場所

避難所

避難のため立退きを行った居住者等が避難のために必要な間滞在、又は自ら居住の場所を確保することが困難な被災住民等が一時的に滞在するための施設



避難場所・避難所をあらわした標識

ステップ2 実際に避難経路を歩いてみよう！

避難は徒歩が原則（車は渋滞のもと）。避難場所までの道を、季節や時間帯を変えて歩いてみましょう。いつもの道も、歩いてみると気がつくことがあります。道に面して立つ自動販売機は、約300kg。倒れてきたらひとたまりもありません。電信柱も危険です。ブロック塀が倒れてきて道をふさいでいたら？別の道順を考えておく必要があります。犬の散歩や健康ウォーキングをかねて、避難経路を歩いてみませんか。



！ もしもに備えて避難経路は複数考えよう！

とくしま災時記 (4月編)

1938(昭13)年4/1 三野地震(県内最大 震度4)
1998(平10)年4/18 ひょう(県北部ほぼ全域 直径1~3cm)

2010(平22)年4/27 強風・波浪(わかめ養殖施設等に被害)
2013(平25)年4/13 淡路島地震 M6.3(鳴門市 震度5弱)